



令和3年(2021年)第49週 2021年12月6日(月)~2021年12月12日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報

！ 梅毒に注意しましょう！！

梅毒について

梅毒が全国的に増加しています。今年(1月から12月12日まで)の全国の感染者報告数は7326人と集計が始まって以来、過去最多の報告数になりました。熊本市でも、2017年から増加しています。男性は20~40代、女性では特に20代で多く報告されています。

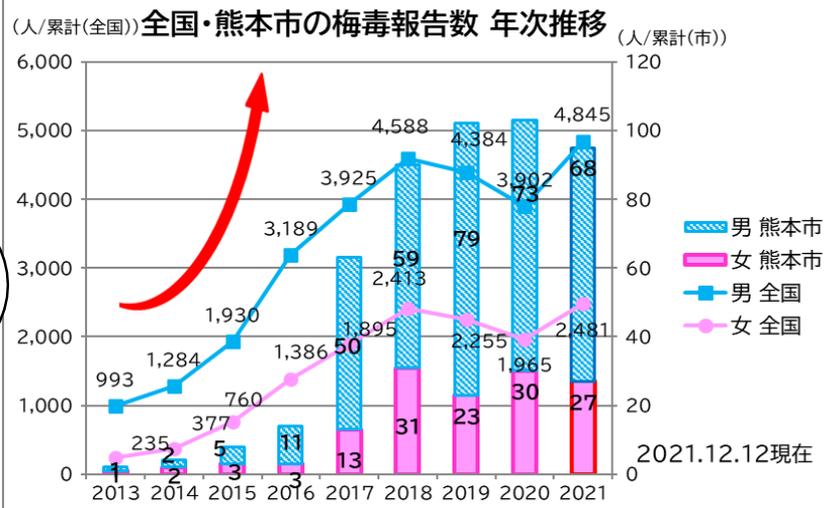
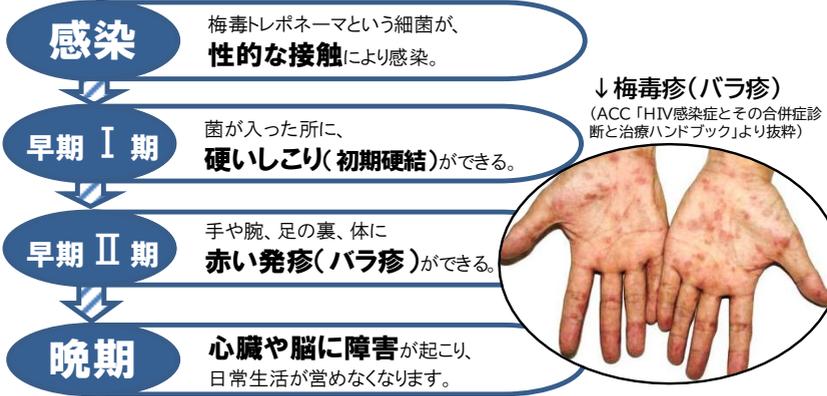
早期発見・早期治療が大切！！

熊本市保健所ではHIV検査と一緒に梅毒の検査も受けられます。詳しくは熊本市ホームページをご確認ください。QRコード「熊本市HIV(エイズ)検査・相談」



予防が大切！

- ▶感染原因・・・梅毒トレポネーマという細菌が、性的な接触により感染します。
- ▶潜伏期・・・3~6週間
- ▶症状・・・経時的に病期が分かれます。また、梅毒に感染していても症状が出ないこともあります。妊婦の場合は、どの時期でも胎児に感染させる危険があり、流産、死産、先天梅毒の原因となります。



▶予防・・・感染している人との性的接触を避けることが基本です。特に第1期と第2期は感染力が強いのので注意が必要です。コンドームの使用は、完全ではありませんが予防効果があるとされています。参考文献 1)国立感染症研究所 感染症情報センター「梅毒とは」

期 間	疾患名	疾患の増減	2021年 48週		2021年 49週	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
			11/29~12/5		12/6~12/12(最新)	
	インフルエンザ	→	0	0.00	0	0.00
	RSウイルス感染症	→ 増加中	27	1.69	28	1.75
	咽頭結膜熱(プール熱)	→	2	0.13	5	0.31
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	7	0.44	7	0.44
	感染性胃腸炎	→ 増加中	157	9.81	160	10.00
	水痘(みずぼうそう)	→	1	0.06	0	0.00
	手足口病	→	31	1.94	39	2.44
	伝染性紅斑(りんご病)	→	1	0.06	0	0.00
	突発性発しん	→	7	0.44	9	0.56
	ヘルパンギーナ	→	9	0.56	4	0.25
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	0	0.00	0	0.00
	急性出血性結膜炎	→	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	→	4	0.80	4	0.80
	細菌性髄膜炎	→	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	→	0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	→	0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	→	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→	0	0.00	1	0.20